
7 素案に対する市民の意見の反映

本計画のベースとなっている新市建設計画〈本編〉、旧野田市総合計画、旧関宿町総合計画はいずれも徹底した市民参加に基づいて策定されたものであり、今回はその見直しであることから、総合計画審議会の資料に基づく新市まちづくり委員会^{注1)}の意見を踏まえ、総合計画審議会で作成した素案を全戸に配布するとともに、地区別懇談会、各界懇談会を実施したほか、郵便、ファックス、電子メールによる市民の意見を募った。

この素案に対していただいた市民の意見を踏まえて、再度総合計画審議会で最終的なとりまとめを行い、平成19年10月に答申がなされた。

8 新市建設計画に関する事項について

平成15年6月の合併に際して策定した新市建設計画は、「新市建設計画〈本編〉」、「旧野田市総合計画」及び「旧関宿町総合計画」で構成されており、合併後はこの新市建設計画を新市の総合計画として行政運営を行ってきた。

これら3冊構成の新市建設計画に時点修正を施し1冊にまとめたものが、見直し後の「野田市総合計画」(本計画)であり、同時に本計画を変更後の「新市建設計画」として位置づけるものとする。

また、本計画に「新市建設計画に関する事項」を新たに設け、新市建設計画として特に記述しておくべき事項を整理した。なお、参考として、巻末「資料」に「新市建設計画〈本編〉」を収録した。

注1) 新市まちづくり委員会……………旧野田市総合計画、旧関宿町総合計画作成に参加した野田市まちづくり市民100人委員会と関宿町21世紀まちづくり懇談会のメンバーからなる委員会で、新市建設計画策定時に意見を伺った。